わたし、アナタ、min-na　　No.12

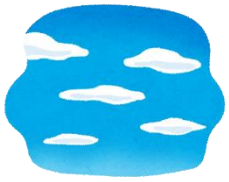
そのすがたがうれしい

相談室編

2021年　7月　　1日　市立札幌開成中等教育学校便り
〒065-8558 札幌市東区北22条東21丁目1-1
TEL 011-788-6987(代表) FAX 011-781-5629
HP http://www.kaisei-s.sapporo-c.ed.jp/

６月下旬から、気温の高い日が増えてきました。もうすぐ夏本番です。気温が高くなると心配なのが熱中症です。今年も昨年と同様にマスクをつけて過ごしているので、熱中症のリスクは高くなります。こまめに水分補給をして元気に過ごしましょう！

今回は相談支援パートナーで学びのサポーターの冨長佑来さんにコラムを書いていただきました。



相談支援パートナー・学びのサポーター　冨長　佑来

大空が、やってきた。名も知らぬ子どもの声がする。「見て、大空が、来たよ。」まったく、５歳児が興奮した時の声の周波数ってやつはいつも不思議で、空気の中を駆けるように耳に届く。とはいえ、見知らぬ子どもだ。私は都会人らしくスルーするつもりだった。だけど、その主語と述語のチョイスはさすがに意表を突いた。U-24 日本代表 11 番のフェイントをくらった DF のように私の思考も一瞬止まる。注意が向く。悔しいが、つられて空を見上げる。白石区の空は確かに今日は青く完璧。会心の大空。年下相手に心の中で私は賛辞を贈る。「それにしても、ずいぶんと詩的な表現じゃないか。」世の中はネット、人のつぶやき、どれを見てもリアリティのオンパレード。「××できる方法」「〇〇の真相」「△△の過酷な現実」とか。ヴァーチャル全盛の時代、リアリティが失われているというけど、本当に足りないのはリアルより「詩」の方なんじゃないかな。少年のしゃれた比喩に私も目覚めのパンチをもらったと感謝しかけた。その刹那。彼から必殺の左ストレートが飛んでくることになる。私の方を見て指をさしたのだ。「ほら。」と。そして本当に大空は、やってきた。

☆　　☆　　☆

・「何から始めてよいのかわからない悲嘆」を私も友も抱えている。

大人もイケてる同級生もきっとそうです。友も言います。「手に入れたい未来像はあるけど、手がかりがつかめないよ。自信がないんだ、泣きそうだよ。」困ったもので出口のない心境になることはあります。何か中途半端で、ゲームでネットで勉強で仕事で推しの応援で覆い隠してやり過ごす。物事を始める時にも、頼まれてもいないのにやる気のなさをアピールしたり、不満たらたらで始めたり、うまくいかない前提で動くクセがついてしまったり…。恥ずかしいことに、私も友もその症状には枚挙にいとまがありません。「楽な方法はないの？」とか「結果が出る保証がないならやりたくないなあ。」とか…。どうしよう。

・「１つだけでよかった。」

それは、何度スルーしてもいいけど１日１回だけ「これが私だ。」という道を選ぶこと。その都度、その瞬間、その場面場面で、「これこそが私だ。」という行動を選ぶことでした。お祭りやイベントに限って普段できない親切

ができたりします。そのノリで。例えばそれは、授業の説明に小 5 の頃のように素直に大げさにうなづいてみることかもしれません。大して仲が良くない人に「ありがとう。頑張ってね。」と 3 割増しの心で声をかけてみることかもしれません。情けなく（でも胸を張って） 人にヘルプを求めることかもしれません。「私は何もできません。1 から教えて」と自分をリセットさせることかもしれません。私や友の場合は、「作業を作業にせず、ちょっとだけ詩をこめる」ことが始まりでした。これまでのことも、これからのことも、考えるのはちょっとだけやめてみる。これまでなんて関係ない。これからなんて関係ない。その都度、その場面場面、今、「これこそが私だ。」という行動をただ重ねてみる。久しぶりのむずむずした誇らしさは、悲嘆という雲を晴らして、あなたに大空を見せてくれるかもしれません。

☆　　☆　　☆

翻って、冒頭の子どもの話。

JR 平和駅の連絡橋から私は空を見上げている。「見て、大空が来たよ。」「は？」入ってきたのは釧路発の特急おおぞらだ。ああ、そういうことか。それでも列車に「おおぞら」という名は悪くないよな。小さな詩人は私から目をそらして彼の母に向かって続ける。「ねえ今度乗れる？」「ん？」「おおぞら。」「えー、釧路は行けないなあ。」「えー、乗りたいなあ…。」会話は途切れる。立ちふさがるのはやはりリアリティだ。心の中で彼の未来にエールを送る。「君はいつか大空に乗ってどこまででも行ってくれ。」

2021 年、我々をやるせなさのどん底に落としたコロナ下でも、「おおぞら」は 1 日に 6 本、この街にやって来ている。コンビニで 206 円を出さなくても、翼を生やすチャンスは今日もやってくる。

【7 月のスクールカウンセラー・相談支援パートナー　相談日】

スクールカウンセラー	滝川（たきかわ）　秀子（ひでこ）さん	7/5(月)、7/12(月)、7/19(月)
	太田（おおた）　滋春（しげはる）さん	7/7(水)、7/14(水)、7/21(水)
相談支援パートナー	栗田（くりた）　正樹（まさき）さん	7/7(水)、7/14(水)、7/21(水)
	山吹（やまぶき）はるえさん	7/2(金)、7/6(火)、7/9(金)、7/13(火) 7/16(金)、7/20(火)
相談支援パートナー 学びのサポーター	冨長（とみなが）　佑来（ゆうき）さん	7/1(木)、7/5(月)、7/8(木)、7/12(月) 7/15(木)、7/19(月)

【保護者のみなさまへ】

カウンセリングの予約はいつでも受け付けております。お気軽に担任又は保健室までご連絡ください。